

第4回 「闘争委員会」で集団で追及

JR東労組浦和電車区分会は、2000年12月29日に執行委員会を開催し、吉田氏の言動を「組織破壊攻撃」と規定、「闘争委員会」を設置して、組織的にこれに立ち向かうことを決定しました。組織をあげて、吉田氏を追及する方針を確認したのです。

12月31日には、「組織破壊攻撃に対する分会闘争委員会見解」を明らかにしました。

組織破壊攻撃に対する分会闘争委員会見解（抜粋）

さる12月21日、地本青年部統一行動としての国労組合員に対する「ハガキ行動」の取り組みに対して、Y君は分会青年部個別総対話のなかにおいて、国労組合員は職場の先輩であり、失礼にあたるため提出はしない。提出を強制されるのであれば、JR東労組を脱退する。という発言をした。

さらには、4年位前からグリーンユニオン1名、JR東労組組合員5名の計6名でキャンプに行ったことが明らかにされた。...(中略)...Y君の行動・言動が「組織破壊に値する」ことから、12月29日「第4回執行委員会」を組織破壊攻撃を許さない「闘争委員会」へ怒りをもって移行した。この中の議論は、緊張感あふれる雰囲気の中で特に若手役員からの「自分の組織を壊されることは断じて許せない」という強い意志により、自らの組織を自らの飛躍で確立させるというこれまでにない強い意志を全執行委員で確認し、労働組合の存在価値を高める闘いを全組合員で推し進めることを決定した。緊急な取り組みにもかかわらず、翌30日10時より「拡大闘争委員会」を40名にも及ぶ役員の結集で開催し、組織破壊攻撃に対して再度「自らの組織を壊される危機感と激しい怒り」をもって、全機関役員で立ち向かう方針を確認した。(後略)

他労組との一切の交遊を否定する「平和共存否定」

事件の背景として、JR総連・JR東労組の「積極攻撃型組織防衛論」なる特異な論理を紹介しましたが、彼らの組織には、この論理を具現化する「平和共存否定」という方針が徹底されています。「酒を飲むな」「挨拶するな」など、他労組の組合員との一切の付き合いを否定するものです。JR東日本では、もともとあった職場の「親睦会」が、JR東労組役員らの抗議や会費納入の凍結などの「実力行使」で解散させられました。JR東日本では、JR東労組以外の組合員が転勤しても、職場主催の歓送迎会はありません。会社主催のスポーツ大会・レクリエーション大会は、JR東労組が後援しているという理由で、会社が他労組組合員の参加の辞退を迫るといった有様です。JR総連加盟のJR北海道労組の役員は自組合員に対し、他労組組合員を結婚式に招待したり、彼らの結婚式に出席することを禁止し、妨害行動を行うなど、各所でトラブルなどが発生しています。このような非常識な方針が、「浦和電車区事件」を発生させたことは明らかです。(次号に続く)

[第3部]

「闘争委員会」で集団で追及

12月29日、
浦和電車区分会では、
吉田氏の問題をめぐる
”執行委員会”が
開かれていた。

—そういう訳で
吉田君の言動は
非常に問題が
ある



終わらせては
ダメです！

小黒加久則
分会執行
委員



同じ組合員
だからといって
情に流されては
組織攻撃の
本質を見誤る
ことになります

このまま
終わらせて
いいんですか

組織の責任者として
厳しく
対処すべきだ

そうだ
そうだ
そうだ

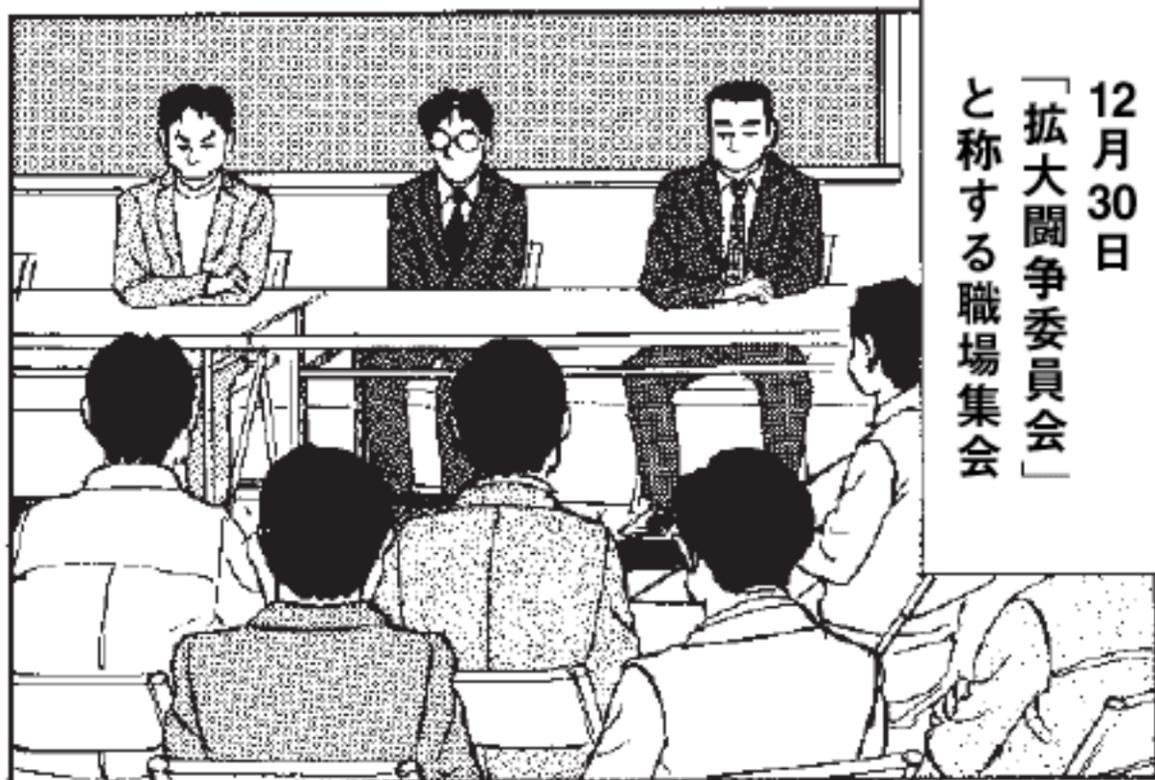




闘争委員会?!



分かりました
では吉田君の
”組織破壊“
行為に対して
”闘争委員会“
を立ち上げます



12月30日
「拡大闘争委員会」
と称する職場集会

JR東労組浦和電車区
分会は、吉田氏の問題に
”闘争委員会“で対処
することを決定した



キャンプで
どんな会話が
あったのか
話して
くれないかな

東労組の
組合員
だってことが
分かってるのか

こうして事態はどんどん
エスカレートして行った

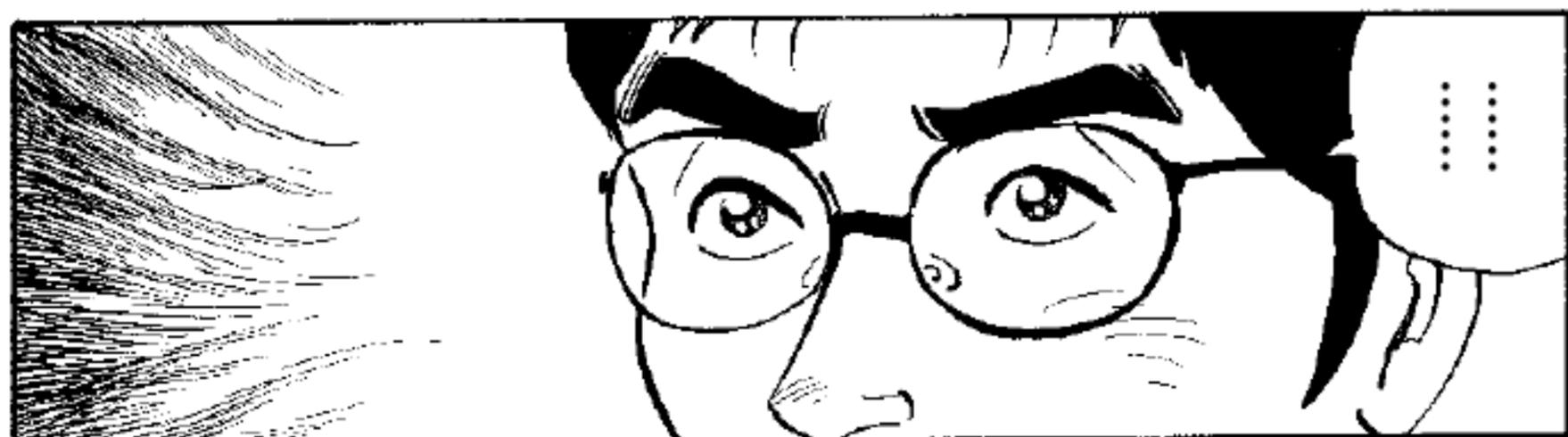


個人の付き合いに
組合が干渉するのは
おかしくありませんか



グリーンユニオンとの
関係を説明して
ほしい

組織破壊行為に
なるぞ



キャンプに行った
メンバーの名前を
教えてくれないか

それは
言えません



しかし
キャンプの
メンバーを
言わなければ
皆から信用
されないぞ

脱退発言の
撤回はそれから
の話だ



大体
組合活動に
熱意が
見えないん
だよ

本当なのか
どうか信用
できない

こうして延々と
詰問された
拳げ句



これからは
組合に協力
することを誓って
くれないか

もつと協力して
もらいたい
んだよ

分かりました
これからは
組合活動に
協力します



それから
東京車掌区の
連中との付き合いを
止めることを約束
してくれ

はい

この集会は4時間に及び、
吉田氏は強い言葉を
浴びせられ続けた



かくして
2001年が
明けた

